



(情シ 56)F

令和元年 11 月 19 日

郡市区等医師会 情報担当理事 殿

公益社団法人 日本医師会
常任理事 石川 康



日本医師会ORCA管理機構株式会社における日医標準レセプトソフト(日レセ)の
有償化対応方針のご案内について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より会務運営に対しご高配を賜り、深く感謝申し上げます。

日本医師会ORCA管理機構株式会社(以下、ORCA管理機構)は、平成27年12月に外部事業体として活動を開始いたしました。

日本医師会は、日レセやその他ソフトに対する開発・保守・サポート、認定事業所にかかる業務、並びにその他ORCA事業に必要な業務に対する業務委託契約を締結し、ORCA管理機構の事業支援を行ってまいりましたが、現状、クラウド版の普及が進んでいないこと、また、日レセに接続する電子カルテは増えておりますが、その多くが無償提供されている院内設置型の日レセを利用していることにより、現在の延長線上で事業を進めていても、今後のORCA事業の運営への貢献が極めて厳しい状況となってまいりました。

このような現状に鑑み、第3回理事会(令和元年6月18日開催)におきまして、「院内設置型の日レセについて、オープンソースの考え方を崩さずに周辺部分のサービスに関する有償化」の措置の実施について議論を行い、承認をいただいたところであります。

また、今般の有償化に関しては、日医発第458号(情シ24)(令和元年7月26日付)、並びに情シ36Fにて既にご案内させていただいておりますが、今般の手続きがあまりに唐突で、時間がない中でのお願いとなっていることから、日レセユーザーの先生方から詐欺ではないか等、様々なご意見をいただいておりますこと、深くお詫びを申し上げますとともに、下記のとおり、改めてご連絡させていただくことといたしました。

改めまして、今回の措置に関しましては、ORCA事業を保険請求基盤として今後も維持発展させていくため、持続可能な体制づくりへ向けた措置と考えておりますので、貴会におかれましても本件についてご理解いただきますようお願い申し上げます。

つきましては、今回の措置につきまして、ご理解いただきますとともに、貴会会員への周知方ご高配賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 有償化の内容

ORCA管理機構では、日医オープンソースライセンスに基づき無償提供されている日レセのプログラムコード以外に、実際に実務で使えるようにするための全てのサービス（地域公費／各種帳票／他社製マスタ類／動作検証／セキュリティ対応／オルカサポートセンター／マニュアル類 等々）をORCAの販社や電子カルテメーカー、ならびにユーザーに提供しています。今回、理事会において承認を与えた有償化の考え方は、先述の「日医オープンソースライセンスに基づき無償提供されている日レセのプログラムコード」以外の周辺部分について有償化するということです。

現在、ORCA管理機構では周辺部分をパッケージ化し、商用版として提供するという方策を進めています。

2. ユーザーの先生方へのご案内方法

ORCA管理機構より順次申込手続き書類を発送しております。その後、書類に必要事項を記入・捺印の上、ご返送いただくこととしております。

当初11月15日を〆切としておりましたが、諸手続きの不備もあり、11月29日（金）まで延長する旨の連絡を受けております。

今後の予定は下記のとおりとなっております。

11月11日（月）クレジットカード決済開始

11月29日（金）申込締め切り

12月中旬 マイページ開設、登録完了医療機関様へ通知

※手書きでの書類作成も可能ですので、下記「日レセ商用版パッケージ申込窓口」へご連絡をいただきましたら送付させていただきます。

3. お問い合わせ窓口について

日本医師会ORCA管理機構株式会社 日レセ商用版パッケージ申込窓口

 0120-291-178（対応時間：月～金（祝日を除く）10時～18時）

なお、窓口対応に関しましてはORCA管理機構と医療事務領域における事業・サービスの連携・開発について包括的な業務提携契約を締結している株式会社ソラストにご協力いただき、業務を進めておりますことを申し添えておきます。

4. 申請書類の送り先（下記、返信用封筒記載の住所は、私書箱扱いとなっております）

〒171-0022 東京都豊島区南池袋 3-13-9-306 号

日本医師会ORCA管理機構株式会社「日レセ商用版パッケージ担当窓口」宛